騒音・危険・資産価値低下

羽田増便による低空飛行ルートに反対する川崎区民の会ニュース

2023年11月NO-21
代表世話人　橘　孝 TEL 044-287-7313 ・ 田辺一雄 TEL 044-333-7833
橋本勝雄　E-mail：Katsuo.hashimoto@gmail.com

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

◎みなさん、子どもたちの今と将来のためにも、「命が守られて、安全な環境の下で生活できる」地域にしていきましょう。
「区民の会」は、区内各地で新飛行ルートの問題の「学習・交流会」を開いていきます。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

JAL不当解雇13年目の闘い
―納得のいく解決をめざして―

（１０月２７日（金）於　プラザ田島）

ＪＡＬ（日本航空）解雇争議団の、小栗純子さんにお話しを聞きました。航空の安全についても学習する機会になりました。

○客室乗務員の仕事とは

お客様への食事等のサービスの他に重要な任務がたくさんあります。
①機内での火災発生時の処置②急病人発生時の緊急処置③急減圧時の対応④緊急事態発生時の脱出誘導⑤ハイジャック時の対応⑥迷惑旅客への対応⑦機内の異音・異臭・不審者・不審物の発見と処置などです。

○労働組合の役割

労働組合運動によって、女性客室乗務員年齢制限の撤廃や、結婚・出産しても本人の希望があれば働くことができるようになりました。客室乗務員はチームワークが大事で、保安業務にとっても大変重要な運動です。

○解雇は必要なかった

2010年1月、JALは政府の方針で破綻と再建が進められ、人員削減目標は超過達成し、12月時点で1586億円の営業利益を上げていたのに、大晦日にパイロット81名と客室乗務員84名を年齢と病欠歴を基準に整理解雇しました。解雇後に当時の稲盛会長は、「経営上解雇の必要はなかった」と述べました。労働組合をつぶすために行ったものです。

○解雇以降に採用した人員

再建後、解雇した乗務員を復職させないままにパイロット600名、客室乗務員6700名以上を採用しています。経営状況が回復した場合は、解雇された人を優先的に雇用することが国際労働基準です。

○解雇撤回まで闘う決意

JALは解決案として、「業務委託契約による職務の提供」(月額12万5千円の報酬で2年間)を提案してきました。働く権利の回復、名誉回復など航空の安全のためにも、納得いく解決をめざして闘っていきます。

✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈

🖳 ホームページを開設 🖳

Webで　羽田増便による低空飛行ルートに反対する「川崎区民の会」で検索又はURL
https://flight-route.com
と入力してください。

≪新飛行ルートの取り消しを求める訴訟≫

―東京地方裁判所羽田訴訟 10 月公判より―

2020 年６月に裁判に訴えた訴訟はコロナの影響で数回の公判後中断し途中より進行協議となり、その後裁判官の交代などがあり１０月２４日久しぶりの公判となりました。

コロナ禍の時は傍聴が制限されていましたが、久しぶりに 60 人以上の傍聴・原告の参加で大いに活気づきました。今回の論点は最初に論点になった「原告適格性」と「処分性」が新しい裁判官に再度説明する。うるさい危ないその下で暮らす原告に対して「適格性」云々は説明するまでもないことです。処分性云々は確かに私（達）に対しての行政処分通知は来てはいませんが、国交省航空局は行政文書で飛行ルートの変更を指示しているわけで、そのことで多大な騒音や危険に晒され続けているわけで、住民や市民は甚だ迷惑を被っています。裁判官はこんな簡単な事も理解できないとは考えられません。

住民の訴えに真摯に取り組んでいただきたいです。12 月に進行協議の予定です。皆さん応援をよろしくお願いいたします。　　（原告：橋本勝雄）

✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈

JR 川崎駅前宣伝行動

✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈✈

11 月 18 日、川崎駅前宣伝を行い、７名の方がスピーチを行いました。飛行ルート直下の住民は、毎日のように飛行機が飛んできて、騒音は我慢の限界にきている、さらに聴力に障害がある方は、外出先で大きな騒音がある時は動くことは出来ない。新飛行ルートは直ちに中止してほしいと訴えました。「渋谷の空を守る会」の須永さんは、国土交通省からの聞き取り調査についての報告を行いました。自治体や住民からの新飛行ルートの見直しを求める声の広がりを反映してか、国土交通省は、「固定化を回避する」として検討会を設置しています。ところが、検討会が前回から１年以上開かれず「可能性がある飛行方式」を２案に絞ってからは、２年以上経過していると指摘。「検討が難しいのであれば元の海上ルートに戻すべきだ」と迫りました。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

止めよう！羽田新飛行ルート

超党派議員らによる合同街頭宣伝

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

―10/8（土） 大井町駅・イトーヨーカドー前―

羽田問題国会議員連盟の海江田万里衆議院議員、羽田問題解決プロジェクトの大村究代表が訴え、続いて都議・区議、各地の住民がリレートーク。「川崎区民の会」から田辺一雄さんがスピーチをしました。川崎では見られないことですが、立憲民主党・日本共産党・れいわ新撰組・みどりの党・生活者ネットワーク・国民民主党・参政党ののぼり旗が立ち並び、たくさんの議員が参加していることは、感動的でした。

≪ 12・‘24年1月行動計画 ≫

☆　**JR 川崎駅東口宣伝**
12 月 9 日（土）　14 時～15 時
1 月 20 日（土）　14 時～15 時

☆　**拡大世話人会**（プラザ田島実習室）
12 月 22 日（金）　15 時～16：30
1 月 26 日（金）　15 時～16：30

☆　**マルエツ前宣伝**
12 月 11 日（月）15 時～16 時

☆　**ヨーカドー前宣伝**
1 月 11 日（木）　15 時～16 時

☆　**京浜急行川崎大師駅前**
12 月 23 日（土）　14 時～15 時
1 月 27 日（土）　14 時～15 時